THE ROTARY CLUB OF YAMATO—NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985～'86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット 仲よく 語ろう ロータリー

第 398 回 例会 61 年 6 月 5 日 第 404 号

**出席報告**

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前回の修正 |
|---|---|---|---|
| 53名 | 34名 | 65.38％ | 100％ |

欠席者 18名 病欠1名(種ケ島)

古川、布施、原田、飯島、神作、加藤、木村、小林、古田土、小島、熊倉、三浦、中西、岡本、大西、鈴木、辻、山中

| 本日のプログラム | 6 月 12 日 |
|---|---|
| 布施光雄君 「ロータリー国際大会に参加して」 | |
| 次週予定 | 6 月 19 日 |
| 第7回クラブ協議会 「1985～1986年度終了にあたり」 | |

司会 SAA 伊藤英夫君

ソングリーダー 北砂富三君「君が代」「我等の生業」

≪ビジター≫

飯塚金次郎君（横浜緑）
星 幸男君 村上八郎君 野口栄三郎君
竹中滋治君 南雲浩一郎君 樋渡金彦君
長谷川清一郎君（大和）

≪会長報告≫

○梅雨の空を吹き飛ばすような快調な出席率でございまして大変感謝を申し上げます。

○ガバナー月信からご紹介申し上げます。
いよいよ100万人目のロータリアンが決まりました。フランスのモゼールThionvilleRCのジャン・ポールさんとおっしゃる方で40才の工業技術者だそうです。ラスベガスの国際大会で祝福される段どりがとられています。

○ロータリー財団に積極的に参加していたゞくためのお願いですが、本日はロータリー財団委員長がご欠席で恐縮ですが、今年度私達のクラブからの財団への貢献額としまして地区で設定した額が4200ドル余りとなっています。今の処まだ4分の1程度にしかなっておりません。
ロータリー財団委員長からの働らきかけがあるかと思いますが、その節は宜しくご協力いたゞきたいと思います。
ロータリー財団について今更くどくど申しあげることもないかと思いますが、復習ということで申し述べさせていたゞきますと、G. S. E. ポリオ＋計画 等があります。そして又私達にとりまして大変身近かなことですが、財団奨学金制度というのがありまして、ピアニストの迫田浩子さん、指揮者の松尾葉子さん等の芸術家

1．真実かどうか
2．みんなに公平か
3．好意と友情を深めるか
4．みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1－5－40
大和市商工会館内
☎0462－63－7926
例会場：大和市大和南1－4－4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462－64－3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：上田利久
会長イレクト：藤田重成
副会長：富沢重徳
幹事：近藤富士男
会報委員：松崎・種ケ島・木村

を売り出したということは皆様の御記憶に新しいところだと思います。
たまたま今年度から私達のクラブでも音楽同好会というものを発足させまして委員長の中西さんの骨折りでそれなりの発展をみております。こういうように芸術的背景を形づくっている一つとしてロータリー財団も活躍しているのだというような事をご理解いたゞきまして是非ナイーブに受けとめていたゞいてご協力をお願いしたいと思います。

≪幹事報告≫

○特に報告事項はございません。

≪委員会報告≫

**社会奉仕委員会　　委員長　古木勝治君**

来る6月8日(日)に社会奉仕委員会で行ないます身体の不自由な方々の一日レクリェーションにご出席願いたいと思います。尚、内容と致しましては準備体操、綱ひき、紅白玉入れ、風船とり競争パン喰い競争、餅つき、綿菓子、金魚すくい等々です。ご出席いたゞけます方にはそれぞれ役割分担をさせていたゞきましたので宜しくお願いします。

準備係：古川さん、古郡さん、二見さん、後藤さん
　　金井さん、中西さん
進行係：上村さん、辻さん
整列係：藤田さん、長谷川さん、猪熊さん、
　　伊藤さん、上田さん
餅つき係：鈴木さん、北砂さん、菊地さん、
　　近藤さん、高橋さん、寺田さん、古川さん
綿菓子係：松本(三)さん、長野さん
金魚係：手すきの人全員
救護班：芦田さん、有沢さん
バンド係、体操：古木さん
清掃係：全員

**国際奉仕委員会　　委員長　後藤定毅君**

社会奉仕委員会の事業に続いての日曜日のことで申訳ありませんが、**6月15日(日)　午後1時**より3時ぐらいまで、**土屋会員宅**にお集まりいただき、本年度当委員会が提唱する中国留学生を支援する「中国留学生を励まし、語る会」を開催します。会費は3,000円（不参加者は1,000円程度寄付いただければありがたいのですが）で、昼食と飲物を用意しますので、多勢の会員の方の御参加をお願いいたします。

**会報委員会　　委員長　松崎正実君**

来る19日(木)の例会は最終のクラブ協議会になっておりまして、各委員長さんの事業報告がありますが時間の都合で五大奉仕委員長さんにはまちがいなく発言の時間がありますが、それ以外の方々には会報上での報告ということで載せたいと思いますので簡単に本年度の報告と次年度への希望等を原稿用紙にお書きの上ご提出下さい。もし提出のない委員会は会報にも載りませんのであらかじめご了承下さい。皆様のご協力あっての会報です。

**次期幹事　　土屋翁三君**

次年度クラブ活動計画につきましての最終的な取りまとめを本日午後7時より藤田工務店会議室にて行ないますので、理事、役員及び各委員長さんはお忙しい処恐縮ですが御参集願います。
尚、皆様の電話番号、住所、役職等、この1年のうちに変更のありました方は至急私までお申し出下さい。お申し出がありませんと前年度と同じ形で載りますので大変ご不便をおかけすることになりますので是非ご協力下さい。

**親睦活動委員会　　委員長　上村幹雄君**

先般のす立て遊びの写真が出来ておりますので、アルバムにしてお廻わし致します。もしご入用の方は鉛筆で印をつけて下さい。1枚50円になります。

≪お　祝≫ **おめでとうございます！**

| | | |
|---|---|---|
| お誕生日 | 有沢昭二君 | (6月11日) |
| | 後藤定毅君 | (6月11日) |
| 御夫人お誕生日 | 長野俊八君冨美子夫人 | (6月9日) |
| 創業記念日 | 石渡英二郎君 | (6月7日) |

## ≪次期会長運営方針≫

**会長イレクト　藤田重成君**

いよいよプログラムの定むるところにより「次期会長の運営方針について」という事でお話しなければならなくなりました。
誠に聞きにくい話になろうかと思いますが我慢してお聞きいたゞけることを、先ずもってお願い申しあげなければなりません。

私共大和中ロータリークラブは８年前大和商工会館に於いて、加盟承認されていないことから、仮でございましたが例会がはじまった訳です。
その時は昭和53年(1978年)5月18日(木)と我がクラブ会報の第一枚目の日付が示しています。

毎年同じような話になるかもわかりませんが、先日の大和クラブ小武様の卓話にもありましたように、スポンサークラブとしての大和クラブ会長特別代表、エイドの方々をはじめ会員の皆様の並々ならぬご苦労のすえ、我々大和中クラブが誕生したのだという事を思い起してみる時、先ず深く感謝する気持を持たなければならないと思います。

さて、初代会長の車体工業(株)社長　矢野久元さんは、「友情の輪を拡げよう」をテーマに掲げられて船出をした訳ですが、矢野さんは惜しくも不治の病に罹かられご他界、その後を蜂屋良平副会長が会長となられ、そして長谷川幹事がクラブ運営の任にあたられ、全会員一致協力して大和中ＲＣとしてロータリーの奉仕を学ぶための活動の途についたわけでございます。この頃はまだロータリーのことが良く解らないという中にあって、そのご苦労は大変な事であったろうと思い起している者であります。以来年度の変ること８回。年々才々ロータリーは職が変わる事から８人の歴代会長は、その年度年度に誠に相応しく且つ素晴らしいテーマを掲げられました。そしてそれを中心に全会員は活動の中に親睦を実らせ、親睦の上にクラブの充実と発展を期して努力を重ね、大和中クラブとしての魅力と風格を形づくりそれを通して「離れ難い　辞め難いクラブに」の意識が会員一人ひとりの心の中に実らせてきました。そして22名でスタートした会員も今は53名を擁するに致っています。クラブの発展は増強が示すもので、親睦と充実のないクラブには増強は無いと私は思っています。
そして「仲良く語ろうロータリー」の今年度の上田会長は常に高くロータリーを捉え、動物的ぬくもりの中にロータリーを知ろうと我々の心をゆさぶって下さった年度もまさに終ろうとしています。
それは、ちょっと違うと上田会長は、おっしゃられるかもしれませんが、私はそのように理解させていたゞきました。

このようにして９年目を迎えることになった訳ですが、先ず次年度国際ロータリー会長になられますＭＡＴカバラスさんは（フィリピン・マニラRC）

> 私達が友情を求めて入会したロータリーは大きな躍動的力を持ち、その奉仕活動は世界のすみずみの多くの人達に輝やかしい希望の光となっている。という事を言われ、**「ロータリーは希望をもたらす」**というテーマを掲げられ、ロータリーは親睦の中に生まれ、職業奉仕を通じて発展した。そしてこれを私達の年度にも、又次の年度にも言い続けようではないか。

として特に国際奉仕を強調されているようでございます。
そしてこの「ロータリーは希望をもたらす」
―ROTARY BRINGS HOPE―のテーマの理解については、先日の地区協議会での小林ガバナーノミニーのお話によりますと、全国27名のガバナーノミニー会議で、日本式な理解のしかたで、その意志統一をはかろうという事でしたが、結局は、日本は日本なりに、地区やクラブはそのレベルと立場立場において、それぞれにあった理解のしかたをしようということになったようです。
小林ガバナーノミニーとしてはこのテーマを尊重

して259 地区の運営の指針とするという事です。各クラブの皆様は「共に奉仕する我等の年度」として明かるく楽しいクラブづくりに精進して下さい。と言っておられました。

このような事ですので我々大和中クラブにおいてもクラブのレベル及び会員それぞれの立場でこれを理解し、受け入れていくということは、これ又当然であろうかと思っています。このようなことから次年度の大和中クラブのテーマは「**楽しく集うロータリー**」を掲げることゝしました。

もとよりロータリーには80年余りの歴史があり、大和中クラブにも８年間築きあげた歴史があります。７月１日より新しい年度に入りますと、例会をはじめ種々の奉仕活動が開始されるわけですが、我々の大和中クラブには立派な実績があります。これを引続き踏襲することで、益々親睦を固め、友情の尊さと、自己研鑽の必要性を体得する為にすでに定着している諸活動の実践と全会員が楽しく集いあえるクラブの実現に一層励まなければならないと考えております。

10周年という記念すべき年を次に控えております事から９年目にあたる年度は、それなりに責任ある年度であると思います。又、最近は仕事上のストレスが問題になっております。そんな時、ロータリーはストレス解消の場でなければならないと思います。仕事でストレスがたまり、更にクラブへ来てストレスがたまったのでは何の為のクラブでしょうか。

ロータリークラブへ来れば、心が安らぎ、更に諸活動に精を出せば出すほどストレスが解消出来る。これが理想ですが、一歩でも近づけるようにしたいと思っております。

以上のような事から次年度のクラブ運営の中に於いて特に次の三点に重点を置きたいと思っています。

1.諸活動への理解と参加

これは一部の者のみの参加ではなく皆んなで学びつゝ、又諸会合へは挙って参加する。そしてより楽しく集うロータリーにしよう。

2.会員増強

次第に困難化する状況にありながらも増強は続けられなければならない。

５人の純増を目標に良き人材の発堀に努めクラブの充実を目指し、より楽しく集うロータリーにしよう。（10周年には60名以上のクラブにする。）

3.個人相互の交流

例会場以外でも相互の個人的な交際が出来るように、特に職業的交流も活発に行ない、ロータリーの原点を見つめて、より楽しく集うロータリーにしよう。

以上のように次年度の方針をたてた訳ですが、何卒ご理解いたゞいて、ご協力のほどをお願い申しあげなければなりません。

処がこの方針を実践していくということにあたっては、私は会長としての力は極めて乏しい存在でございます。が幸いにも幹事には聡明練達な土屋翁三さんが、そして副会長にはロータリーに熱心誠実な有沢昭二さんがおられ、各委員長さん方はこれ又、常にユニークな発想をもって認ぜられているロータリアンばかりでございます。

新しい年度に入りますと早速それぞれの委員長さん方は、ロータリーについて語りかけてこられることであろうと思います。どうぞ皆さん方の暖かい友情でご協力とご奮発をお願いしまして、つたない私の話を終らせていただきます。

―有難うございました―

**お詫び**

紙面の都合によりまして本日のスマイルBOXは、次回号に掲載させていたゞきますのでお許し下さい。